

LEDZARD TC 取付け・取扱い説明書

HONDA N-BOX カスタム

この度は、お買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
本書はリ・ザード TC の取扱い、及び取付け作業について記載してあります。
取付け前には本書を必ずお読みいただき、正しい取付けを行って下さい。
本説明書に記載されている分解方法、イラスト(画像)、及び作業方法はあくまでも一例です。
車両ごとに脱着方法、取付け方法が異なりますのでお取付けの際はお車の整備要領書等をご確認の上
車両に適した手順で作業を行って下さい。

安全に関する表示

この説明書の中で使用されている記号は、次のようになっています。

警告、**注意**、**注記**、**アドバイス** のところは、とくにしっかりお読み下さい。

警告	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、死亡または重大な傷害につながるおそれがある内容です。
注意	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、傷害につながるおそれがある内容です。
注記	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、物的損害につながるおそれがある内容です。
アドバイス	この用品のために守っていただきたいこと、または知っておくと便利な内容です。

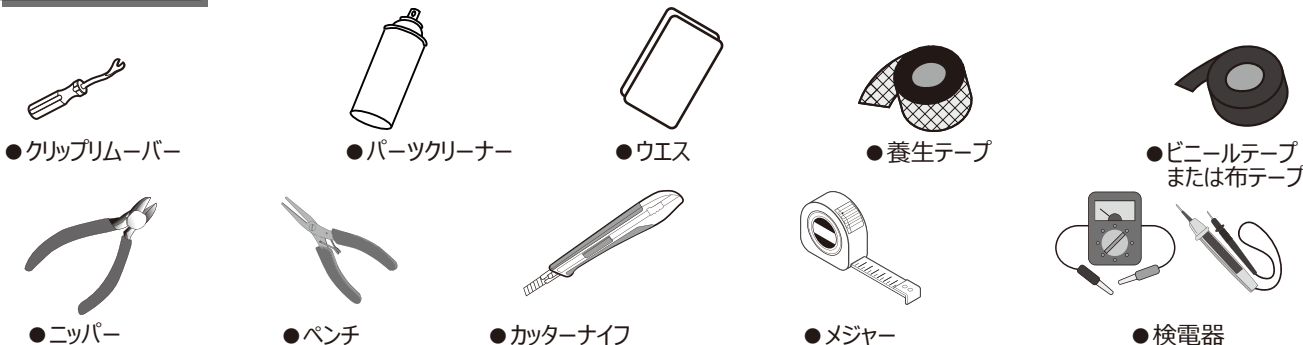
適用車種および適用年式

N-BOXCustom 車両専用品

《車種名》 ホンダ N-BOX カスタム

《年式》 2017.09 ~ 2023.09 《型式》 JF3/JF4 型

推奨準備工具



取付け準備作業

1. 取付け作業は、安全な場所に車を駐車させ、パーキングブレーキを確実に操作して下さい。
2. 取付け作業は、必ずエンジンを停止して行って下さい。
3. 取付け作業の前に、必ずバッテリーの (-) 側コードを外して下さい。また (-) 側コードは (+) 側コードと接触しないようにして下さい。
4. 構成部品及び部品数量が取付け説明書通りになっているか、また不良部品の混在等はないかを確認して下さい。
5. オーディオ等の設定をメモしておくと、後の調整がスムーズに行えます。

取扱い方法

1. 車両のイグニッションスイッチに連動して点灯/消灯します。

詳しい
取付け方法は
こちらから



取付け動画は
こちらから



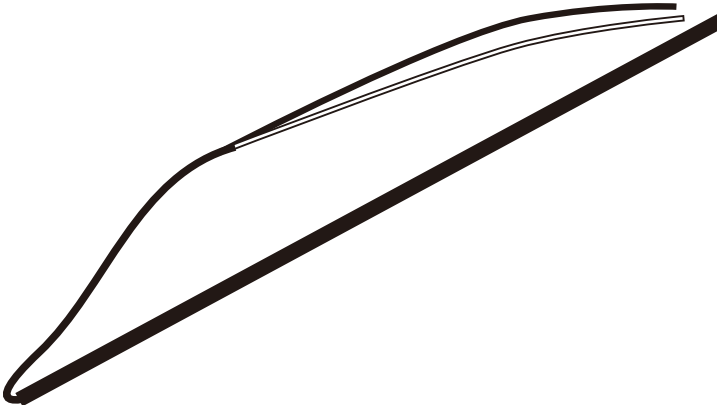

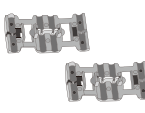
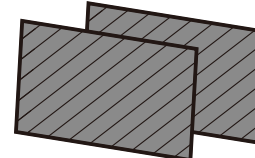


本製品は
ドレスアップを目的に
製作された
LED製品です

完成図全体像



構成部品

※部品が全て揃っているか確認して下さい。

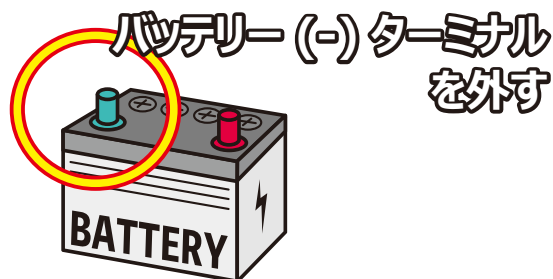
		
<p>LEDZARD TC 本体 ×1</p>	<p>電源ハーネス ×1</p>	<p>エレクトロタップ ×2</p>
		
<p>配線固定用 クッションテープ ×2</p>	<p>結束バンド ×4</p>	<p>保証書 ×1</p>

取付け手順

①バッテリー (-) ターミナルを外す

車両整備書を参考にして正しい手順で
バッテリー (-) ターミナルを外します。

画像 1



②製品本体貼付け面の清掃・脱脂

画像2・2-2を参考に、
純正メッキリヤガーニッシュ上部のボディ部分(黄色斜線部)
を清掃・脱脂して下さい。

注 記

端から端まで、
十分に清掃と
脱脂を行って
下さい。
清掃や脱脂が
不十分だと、
製品本体の
剥がれや脱落の
原因になります。



画像 2



画像 2-2



③内貼りを外す

画像3の ○印部分にあるクリップを外し、
内貼りを外します。

画像 3



④製品本体の貼付け

製品本体裏面の両面テープセンター位置を画像4を参考に
剥離フィルムだけカットし、左右に剥離フィルムを
少し剥がします。

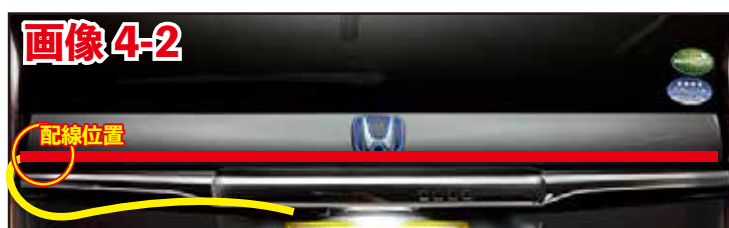
画像4-2 ○印の位置(助手席側)から
フィルムハーネスが出るように
製品本体をリヤガーニッシュ上部に仮置きし、
リヤガーニッシュ内に収まるように
左右のバランスを取ります(画像4-2)。

貼付け位置を決めたら、本体中心部分で
剥離フィルムを剥がした中心をボディに圧着します。
しっかり中心を圧着出来たら、片側ずつ剥離フィルムを
剥がしながら製品本体をボディに圧着します。

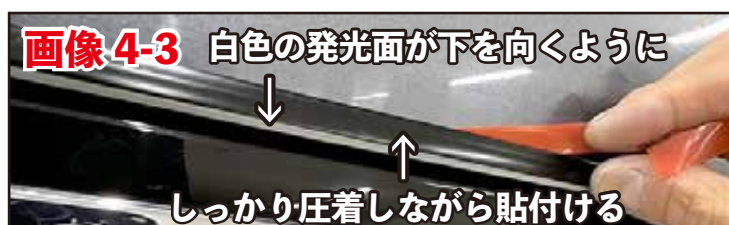
画像 4



画像 4-2



画像 4-3 白色の発光面が下を向くように



⑤フィルムハーネスの処理

本体から出ている
フィルムハーネス裏の剥離紙を剥がして下さい（画像5）。

画像5-2を参考に、バックドアに沿うように
フィルムハーネスを浮きが無いように貼付けて下さい。

画像5-3・5-4を参考に、
バックドアダンパーに当たらないように
フィルムハーネスを貼付けて下さい。

画像5-5を参考に、
**フィルムハーネスから赤黒配線に
切り替わる箇所を**
付属のクッションテープで保護固定して下さい。

画像5



画像5-2



画像5-3



画像5-4



画像5-5



⑥電源ハーネスの結線

純正ナンバー灯が挿さっているコネクタを外します。(画像6)

画像6-2を参考に、検電テスター等を用いて車両スモールで通電する12V(+)配線(桃色線)を確認して下さい。

もう一方の配線(黒線)がマイナス配線であることを確認して下さい。

電源ハーネスを付属のエレクトロタップで分岐結線します。

**12Vスモールプラス配線(桃色線)に
赤色の配線
マイナス配線(黒線)に黒色の配線**

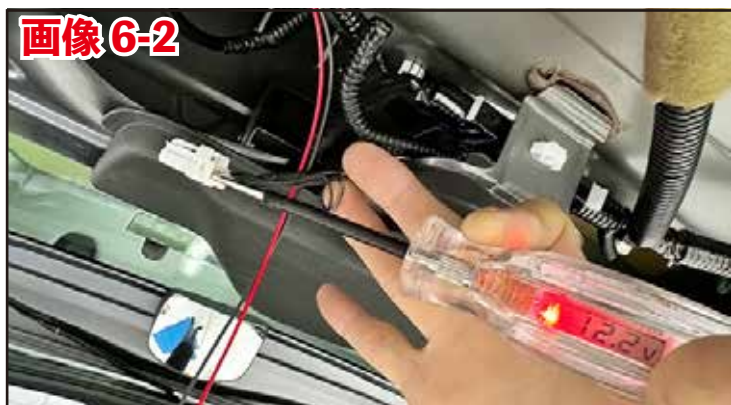
を結線して下さい(画像6-3)。

エレクトロタップで結線した箇所をビニールテープ等を巻きつけ、保護して下さい(画像6-4)。

画像6



画像6-2



画像6-3



画像6-4

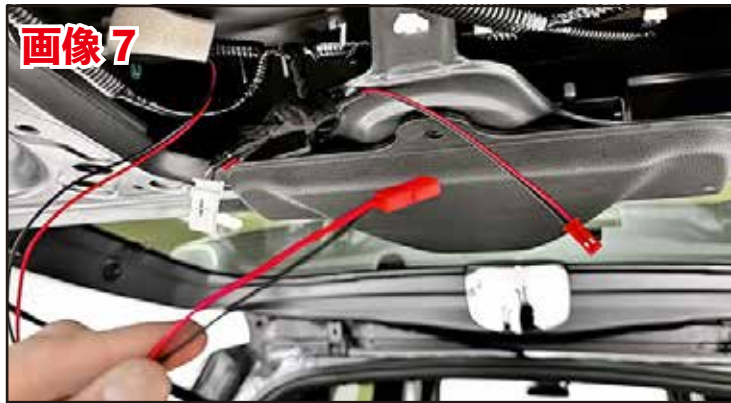


⑦電源ハーネスの接続

画像7・7-2を参考に、
製品本体から出ているコネクタと
電源ハーネスから出ているコネクタを接続して下さい。

前P手順⑥で外したナンバー灯のコネクタを復元します。

画像7



画像7-2



⑧点灯確認後、車両の復元

本製品の点灯を確認して下さい。
点灯に問題がなければ、コネクタ接続部分を付属の
クッションテープで固定し、配線等を適宜
結束バンドで固定して下さい。

取外した部品を車両整備書に従って
すべて正常な状態に復元します。
車両すべての動作・機能が正常に
動作することを確認して下さい。

画像8



お取付前に

右図を参照し、テスター等で
12ボルト以上の電圧が
供給されている配線を確認してから、
結線作業を行って下さい。



⚠ 配線の処理に関して注意

配線は車輛にあわせて適度な長さに切って取付けを行って下さい。

余った配線を束ねたり(結束バンド等)、発熱する場所に固定すると、配線の断線や溶解など様々な不具合の原因になります。